



7月 市長定例記者会見

日 時：令和2年7月22日（水）

午後1時30分から

場 所：杵築市役所本庁舎2階 大会議室

1. 発表案件

（1）杵築市新学校給食センターが完成しました（教育総務課）

（2）8月は「差別をなくす運動月間」です（人権啓発・部落差別解消推進課）

（3）杵築城天守落成50周年記念事業のお知らせ（商工観光課）

2. その他

（1）令和2年度杵築市一般会計7月補正予算（第3回臨時会上程分）の概要
（企画財政課）

（2）杵築市新型コロナウイルス感染症対策事業（第2弾）の実施について
～広報きつき号外の発行（総務課）

3. 行事予定（令和2年8月）

4. 次回の記者会見日程（予定）

8月 市長定例記者会見

日 時：令和2年8月24日（月） 午後2時00分

場 所：杵築市役所本庁舎2階 大会議室

(記者発表①)

杵築市新学校給食センターが完成しました

このたび、杵築市の新しい学校給食センターが完成しましたので、下記の通り落成式を執り行います。

【日 時】 令和2年7月28日(火) 10時00分から
 【場 所】 杵築市学校給食センター研修室(杵築市大字本庄1807番地2)
 【内 容】 工事経過報告、感謝状贈呈

【工事概要】

○敷地面積 6,016.20㎡ ○構 造 鉄骨造
 ○建築面積 1,718.19㎡ ○延床面積 1,972.28㎡
 ○完 成 令和2年6月30日(着工：平成31年3月9日)
 ○供用開始 令和2年8月25日(2学期から)
 ○総事業費 1,276,819千円(12億7,681万9千円)
 (内訳)設計 10,584千円 工事監理 8,510千円
 建築工事 510,562千円 電気設備工事 134,531千円
 機械設備工事 297,584千円 厨房機器 290,400千円
 外構工事 24,648千円

内 容	請 負 業 者
設 計	株式会社村田相互設計九州支社
工事監理	株式会社村田相互設計九州支社
建築主体工事	平倉建設株式会社
電気設備工事	鬼塚電気・木元電設建設工事共同企業体
機械設備工事	鬼塚産業・木元電設建設工事共同企業体
厨房機器	日本調理機株式会社九州支店
外構工事	株式会社アベックス工業

杵築市の学校給食は、昭和51年建設の山香調理場と同54年建設の杵築調理場の二つの共同調理場で市内13の小中学校へ給食の提供を行ってきました。両施設とも築40年以上が経過し、建物・施設等の老朽化が激しくなったため、二つの調理場を統合し衛生管理基準を満たした新しい学校給食センターの整備を図る事となり、この度完成の運びとなりました。

新センターでは、新たに市立幼稚園への給食の提供を開始するとともに、食物アレルギーに対応する設備を整備し、これまで以上に安心・安全でおいしい給食を提供してまいります。

担 当：教育総務課
 学校給食センター(藤原)
 TEL：0978-62-2677



<アレルギー室>



アレルギー対応の児童・生徒 数 16名

アレルギー室では、卵、牛乳、海老、イカ、カニ、ごまの6種を除いた給食を調理する。

<給食センターの配置>

〔令和2年7月時点の杵築調理場、山香調理場を合わせた人員〕

事務職員 正職2名、会計年度任用職員1名

栄養士 県) 3名

調理員 (正職) 5名、会計年度任用職員(常勤) 15名、(非常勤) 4名 計24名

【適正な調理員の人員配置 常勤で計24名】

【令和2年度】令和2年5月1日現在児童生徒数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
八坂小学校	25	25	21	34	30	36	171
東小学校	21	28	15	17	12	19	112
大内小学校	14	11	21	15	17	10	88
杵築小学校	98	84	66	87	86	93	514
北杵築小学校	5	4	11	5	12	6	43
護江小学校	12	15	12	9	18	18	84
豊洋小学校	7	5	10	13	13	8	56
山香小学校	30	33	44	37	39	53	236
立石小学校	1	2	3	3	5	5	19
大田小学校	0	3	5	6	7	7	28
計	213	210	208	226	239	255	1,351

	1年	2年	3年	計
宗近中学校	62	68	65	195
杵築中学校	128	114	105	347
山香中学校	51	47	50	148
計	241	229	220	690

全児童生徒数
2,041

【令和2年度】市立幼稚園 園児数 4歳児(H27. 4. 2生~H28. 4. 1) 5歳児(H26. 4. 2~H27. 4. 1生)

園名	定員	4月			5月			6月			7月		
		4歳	5歳	計	4歳	5歳	計	4歳	5歳	計	4歳	5歳	計
八坂幼稚園	105	1	5	6	1	5	6	1	5	6	1	5	6
東幼稚園	105	4	0	4	4	0	4	4	0	4	4	0	4
大内幼稚園	70	3	2	5	3	2	5	3	2	5	3	2	5
杵築幼稚園	210	16	6	22	16	6	22	16	6	22	16	6	22
北杵築幼稚園	70	1	3	4	1	3	4	1	3	4	1	3	4
守江幼稚園	70	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3
豊洋幼稚園(休園)	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
能野幼稚園(休園)	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	770	27	17	44	27	17	44	27	17	44	27	17	44



(記者発表②)

8月は『差別をなくす運動月間』です。

杵築市では、毎年8月の「差別をなくす運動月間」にあわせ、人権・同和問題講演会の開催と啓発パネルの展示を行っています。差別のない社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権についての正しい知識や感覚を身につけ、日頃から人権について考え、人権問題の解消に向けて、実際に行動することが大切です。みなさんも人権について考えてみませんか。参加料は無料です、ぜひご参加ください。

◆「差別をなくす運動月間」杵築市人権・同和問題講演会（山香地域）

【日時】令和2年8月21日（金）10時00分～12時00分

【場所】山香中央公民館 多目的ホール及び2階大会議室

【講師】全国隣保館連絡協議会副会長・同協議会九州ブロック協議会会長
はしがき ひでのり
橋垣 秀則さん

【演題】『そうだったのか！部落差別の歴史』

～同対審答申から部落差別解消推進法まで～

【内容】平成28年12月に「部落差別解消推進法」が公布・施行され、間もなく4年目を迎えます。これを機会に、この法律が意図するところを、皆さんも一緒に考えてほしいと思います。

【講師コメント】

歴史の中にみられる差別の起源について、古代・中世・近代と年代ごとの要点から差別が部落差別へと変化する状況を前段で、後半は、同対審答申や人権関連の新たな法律についてのお話をできればと考えています。部落問題の正しい知識と多様化する人権課題をどう学ぶのかを考えるための情報提供ができればと思います。

【過去の開催状況】

・平成30年度：ばば しゅういちろう
馬場 周一郎さん～「同和問題の現状と解決への展望」
参加者数 160名

・令和元年度：かとう よういち
加藤 陽一さん～「部落差別解消法と人権のまちづくり」
参加者数 160名

◆杵築市大田地域人権講演会

【日時】令和2年8月3日（月）10時00分～11時30分

【場所】大田中央公民館 2階ホール

【講師】杵築市 社会教育指導員 まつなわ ひでたか
松縄 英孝さん

【演題】「オリンピック・パラリンピックと人権」

【内容】オリンピック・パラリンピックの歴史は、人権と深いかわりがあります。来年開催される東京オリンピックに、世界中から集まる多くのアスリートを、日本中の人々が人権感覚をもってお迎えしてほしいです。



【講師コメント】

オリンピックの歴史には、女人禁制や女性だけの性別検査、アパートヘイトによる追放など、オリンピック憲章に反する様々な差別的な事例がありました。このオリンピック・パラリンピックが開催される時期を前に、改めて人権問題を考えることで、日常生活での人権感覚を高めてほしいと思います。

【その他】会場の都合により、今年は一般の方の募集はしません。

（おおた生きがい塾の受講者のみ）

【過去の開催状況】

・平成30年度：豊田 ^{とよた} 哲治さん～「私と人権教育～講師として歩んできた道」
参加者数 50名

・令和 元年度：進 ^{しん} 美保子さん～「笑顔の種をまく～魔法のコミュニケーション～」
参加者数 60名

◆「差別をなくす運動月間」啓発パネルの展示

【目的】同和問題へのさらなる理解を深め、「差別に気づき、差別に向き合い、差別を許さない、人権を尊重するまちづくり」につながることを目的に開催します。

【開催日・会場】

○7月31日（金）～8月 7日（金） 大田庁舎 1階ロビー

○8月 7日（金）～8月19日（水） 本庁舎 1階ロビー

○8月19日（水）～8月31日（月） 山香庁舎 1階ロビー

【内容】「差別をなくす運動月間」啓発パネルの展示

～「杵築藩浅黄半襟逃散一揆」や「大分の部落差別解消運動の歩み」に関するパネル展、隣保館紹介、同対審、部落差別解消推進法など

担 当：人権啓発・部落差別解消推進課
啓発係（藤本）

TEL：0978-62-4799

令和2年度

入場無料

「差別をなくす運動月間」杵築市

人権・同和問題講演会

託児あります
(申込みください)

手話通訳
あります

演題

『そうだったのか! 部落差別の歴史』

～同対審答申から部落差別解消推進法まで～

講師

全国隣保館連絡協議会／副会長
同協議会九州ブロック協議会／会長
福岡県隣保館連絡協議会／会長
福岡県嘉麻市立嘉穂隣保館／館長

はし がき ひで のり
橋 垣 秀 則 さん



と き 令和 2 年 8 月 2 1 日 (金曜日)

10:00～12:00 (終了予定)

と ころ 杵築市山香庁舎3階：多目的ホール及び2階：大会議室

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、多目的ホールを主会場（定員60名を予定）とし、オンラインシステムにより、大会議室（定員60名を予定）でも視聴できます。

※当日はマスクの着用をお願いします。マスクを着用していない方の入場をお断りすることがあります。

※また、当日「発熱など体調のすぐれない方」の参加はお控えください。

【講師プロフィール】

- 1954年3月 福岡県山田市生まれ。
- 80年3月 旧嘉穂町の土木技術職員採用試験を受け、事務吏員として採用。土木課、農業土木課、水道課、税務課、社会教育課などで勤務。
- 2001年4月 人権・同和对策課嘉穂隣保館へ異動。
- 2006年3月 市町合併により嘉麻市職員となる。
- 2014年3月 人権・同和对策課長で定年退職。
- 同年4月 嘉穂隣保館館長として再任用。
- 2019年3月 再任用職員を退職。
- 同年4月 嘱託職員として継続雇用され現在に至る。

多くの人に聞いて欲しい講話です。ぜひ、お友達を誘って、お越しください!



大分県人権啓発イメージキャラクター
こころちゃん

共催／杵築市
杵築市教育委員会
杵築市人権・同和教育推進協議会

◆お問い合わせ先(託児申込み等)◆
杵築市人権啓発・部落差別解消推進課(隣保館)
☎ 0978-62-4799 (FAX 兼用)

8月は「差別をなくす運動月間」です

日本固有の人権問題である「同和地区に関する社会的及び経済的諸問題」の解決をめざして、昭和40年8月に「同和对策審議会答申」が出されました。

「同和問題の解決は国の責務であり、国民的課題である」ことを明らかにしてから、50年あまりが過ぎました。この答申が出された8月を大分県では「差別をなくす運動月間」と定め、杵築市においても各種の人権啓発事業に取り組んでいます。

部落差別の問題（同和问题）は、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられ、特定の地域出身であることや、そこに住んでいるという理由で日常生活の上で様々な差別を受ける、日本固有の重大な人権侵害です。依然として結婚差別やインターネット上での差別書き込みは根絶されておらず、土地差別調査事件などに見られるように新たな差別事象も発生しています。

このような中、「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が2016（平成28）年12月16日に公布・施行されました。全6条からなる法律で「部落差別」の名称を冠した初めての法律となります。

杵築市では、同和问题をはじめとする、子どもや高齢者への虐待、いじめ、女性に対する暴力などの人権問題へのさらなる理解を深め、『差別に気づき・差別に向き合い・差別を許さない 人権を尊重するまちづくり』につながることをめざして各種講演会等を開催いたします。

多くの皆様が、この講演会にご参加くださいますようご案内申し上げます。

Information

♪ 人権啓発・部落差別解消推進課からのお知らせ ♪

人権作文・人権標語（一般の部）を募集します。

人権問題についての作文や標語を考えることによって、人権尊重の重要性や必要性についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を磨くことを目的に、作品を募集します。

応募の詳細については、8月号の市報・杵築市のホームページ等でご確認ください。

応募作品の中から優秀作品を選出し、12月に開催する「人権フェスティバル」で表彰します。

募集締め切りは、令和2年10月5日（月）まで



わたしは、人権の妖精なんです。

わたしの頭は、大分県の花「豊後梅」で、そこに大分県の鳥「めじろ」が乗っています。そして、後ろから見た頭の形はハート、「人権を大切にす
る優しい心」をあらわしています。服には「人」の文字のデザイン。

わたしは妖精なのでご飯は食べません。みんなの“優しい気持ち”や“人への思いやり”がエネルギーなんです。

たくさんの、いろいろな人に会いたいから、どんどんお出かけします！

大分県人権啓発イメージキャラクター

“こころちゃん”

入場
無料

令和2年度「差別をなくす運動月間」杵築市

大田地域人権講演会

おおた生きがい塾「人権学習」特別聴講

とき

令和 2 年 8 月 3 日 (月曜日)

10:00 ~ 11:30 (終了予定)

ところ

大田中央公民館 2 階 ホール

講師からのメッセージ



2020東京オリンピックが来年に延期となりましたが、実はオリンピック・パラリンピックの歴史は、人権と深い関係があります。世界中から集まる多くのアスリートを、日本中の人々が人権感覚をもってお迎えしましょう。

【講師プロフィール】杵築市 社会教育指導員
(若い頃オリンピックを目指していたランナー)

講師

杵築市 社会教育指導員

まつなわ
松縄

ひでたか
英孝

さん

演題

「オリンピック・パラリンピックと人権」

〈おおた生きがい塾「人権学習」特別聴講のご案内〉

大田中央公民館の「おおた生きがい塾」の一環として、市民一人ひとりが人権問題を正しく理解し、日常生活において人権への配慮がその態度や行動に表れるよう、人権尊重思想の普及・高揚を図るため人権学習（講演会）を開催し、人権文化に満ち溢れた明るく、住みよい街づくりに資することを目的に特別聴講を実施します。

共催 / 杵築市

杵築市教育委員会（大田中央公民館）

杵築市人権・同和教育推進協議会

◆ お問い合わせ先 ◆

杵築市大田中央公民館 ☎0978-52-3111

8月は「差別をなくす運動月間」です

日本固有の人権問題である「同和地区に関する社会的及び経済的諸問題」の解決をめざして、1965（昭和40）年8月に「同和对策審議会答申」が出されました。

「同和問題の解決は国の責務であり、国民的課題である」ことを明らかにしてから、50年あまりが過ぎました。この答申が出された8月を大分県では「差別をなくす運動月間」と定め、杵築市においても各種の人権啓発事業に取り組んでいます。

部落差別問題（同和問題）は、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられ、特定の地域出身であることや、そこに住んでいるという理由で日常生活の上で様々な差別を受ける日本固有の重大な人権侵害です。依然として結婚差別やインターネット上での差別書き込みは根絶されておらず、土地差別調査事件などに見られるように新たな差別事象も発生しています。

このような中、「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が2016（平成28）年12月16日に公布・施行されました。全6条からなる法律で「部落差別」の名称を冠した初めての法律となります。

杵築市では、この期間中に部落差別問題（同和問題）をはじめ、子どもや高齢者に対する虐待やいじめ、女性に対する暴力などの人権問題についてさらなる理解を深め、『差別に気づき・差別に向き合い・差別を許さない人権を尊重するまちづくり』をめざし、講演会をはじめ様々な取り組みを実施します。

多くの皆様に、このたびの講演会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

Information

♪ 人権啓発・部落差別解消推進課（隣保館）からのお知らせ ♪

人権作文・人権標語（一般の部）を募集します。

人権問題についての作文や標語を考えることによって、人権尊重の重要性や必要性についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を磨くことを目的に、今年も人権作文・人権標語を募集します。応募の詳細については、8月号の市報・杵築市のウェブサイト等でご確認ください。

応募作品の中から優秀作品を選出し、12月に開催する「人権フェスティバル」で表彰します。

募集締め切りは、令和2年10月5日（月）まで

「差別をなくす運動月間」杵築市人権・同和問題講演会

- ★ 令和2年 8月21日（金） 10：00～12：00
- ★ 杵築市役所：山香庁舎 3階・多目的ホール 及び 2階・大会議室

『そうだったのか！ 部落差別の歴史』

～同対審答申から部落差別解消推進法まで～

はしがき ひでのり
橋垣 秀則 さん

山香会場の講演会にもぜひご参加ください。



(記者発表③)

杵築城天守落成50周年記念事業のお知らせ

令和元年11月15日(金)に、国の文化審議会は、同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、史跡の指定等及び登録有形文化財の登録を文部科学大臣に答申し、杵築市から「杵築城跡」が国史跡として指定されるはこびとなりました(令和元年11月26日の定例記者発表より)。

現杵築城(模擬天守)は、昭和45年(1970)10月8日に落成、令和2年(2020)10月8日(木曜)に、落成から満50年を迎えます。これを記念して、4か月間(令和2年8月1日(土曜)～11月30日(月曜))にわたり様々な事業を実施します。

◆事業名：杵築城天守落成50周年記念事業

【実施主体】杵築城天守落成50周年記念事業実行委員会

(杵築市、杵築市教育委員会、杵築市観光協会、杵築青年会議所)

※事務局は商工観光課に置く。

【コンセプト】「杵築城下町観光 これまでの50年 これからの50年」

① 随筆募集(主催：杵築市/担当：商工観光課)

【趣 旨】杵築城や城山公園にまつわる思い出を随筆にし、応募して頂く。

【募集期間】令和2年8月1日(土曜)～10月31日(土曜)

【募集広報】広報きつき、市公式ホームページ

【募集要領】1作品につき400字以内、何点でも応募可

【謝 礼】参加賞(オリジナル缶バッジ)

【報 償】選定により表彰を行う(3～5作品)

【作品掲載】市ホームページ、杵築高校同窓会広報誌等

② 杵築城で撮った思い出の写真の募集(主催：杵築市教育委員会/担当：文化・スポーツ振興課)

【趣 旨】市民から杵築城を撮影した風景写真等を募集し、杵築市民とともに半世紀にわたって歩んできた杵築城模擬天守の歴史を振り返り、私たちの日常生活や城下町の景観に溶け込んだ杵築城の魅力を紹介する。

【募集期間】令和2年8月1日(土曜)～9月13日(日曜)

【募集広報】広報きつき、市公式ホームページ

【謝 礼】参加賞(オリジナル缶バッジ)

【展示場所】杵築城、きつき城下町資料館、市立図書館



③ 杵築城特別展（主催：杵築市教育委員会／担当：文化・スポーツ振興課）

【開催趣旨】2020年3月に杵築城跡（台山部分・藩主御殿）が正式に国指定となり、1970年に模擬天守が再建されて節目の50周年を迎えることから、これまでの杵築城の歴史や近年の発掘調査によって得られた考古資料、歴史資料を交えながら杵築城跡の歴史を振り返る。

【主 題】よみがえる幻の城 木付城 - モノが語る近世の杵築藩

【期 間】令和2年10月4日（日曜）～11月23日（月曜・祝）51日間

【会 場】杵築城

【観 覧 料】通常の入場料と同額

④ プレミアム御城印販売（主催：杵築市観光協会）

【仕 様】杵築城で販売している御城印を「木付城」の名称で限定販売する。

【販売日】令和2年10月4日（日曜）～11月23日（月曜・祝）

【販売場所】杵築城

【販売価格】500円（『木付』から『杵築』に代わって308年目にちなみ308部発売）

⑤ 50周年だよ全員集合！きつき戦国お城まつり（主催：杵築青年会議所）

【開催趣旨】50周年のメインイベントとして、杵築城がそびえ立つ城山公園一帯で開催する。

【内 容】ステージイベント（杵築城太鼓、杵築火縄砲術隊、武者行列など）、飲食店等の出店など

【日 時】令和2年10月10日（土曜）

【会 場】城山公園（中段広場）

※現在、詳細な内容を検討中。後日別途プレスリリースを行う。

⑥ 杵築城天守落成50周年記念品製作配布（主催：杵築市／担当：商工観光課）

【仕 様】缶バッジ（5,000個作成予定）

【配 布】①エッセイ応募者、②思い出の写真応募者、④10/10 イベント時など

⑦ 杵築城天守落成50周年記念応援事業（主催：杵築市／担当：商工観光課）

【趣 旨】記念事業の趣旨に賛同し、相互に広報協力し応援しあう事業を募集し、杵築市ホームページで広報する。

【使用できる名義】杵築城天守落成50周年記念事業

担 当：商工観光課

観光係（宮川）

TEL：0978-62-1808

(記者会見用資料)

杵築城天守落成50周年記念事業



(シンボルマーク)



2020年7月22日

杵築市商工観光課

企画意図

- 現杵築城(模擬天守)は、昭和45年(1970)10月8日に落成して以降、杵築市のランドマークとして、また、観光名所のシンボルとして、長く親しまれてきました。
- 令和2年(2020)10月8日(木曜)には、落成から満50年を迎えます。
- そこで、落成50周年を祝う事業を、8月1日から4か月間にわたり、複数実施することで杵築観光PRを促進させます。
- 事業実施主体は「杵築城天守落成50周年記念事業実行委員会」とし、その構成は、杵築市、杵築市教育委員会、杵築市観光協会、杵築青年会議所とします。
- 実行委員会事務局は商工観光課に置きます。
- 原資は、県補助金、市費等を活用します。
- 令和2年7月22日(水)の市長記者会見において情報を解禁します。
- **事業コンセプト「杵築城下町観光 これまでの50年 これからの50年」**



① 随筆（エッセイ）募集

- 主催：杵築市（担当：商工観光課）
- 趣旨：市民ほか市出身者等に杵築城にまつわる随筆（エッセイ）を募集し、市ホームページ等で紹介する。
- 募集テーマ：「杵築城の思い出」
- 募集広報：市ホームページ、杵築高校同窓会ホームページ等
- 応募要領：1作品につき400字以内、何点でも応募可
- 募集期間：令和2年8月1日(土曜)～10月31日(土曜)
- 掲載：市ホームページ、杵築高校同窓会広報誌等
- 謝礼：記念品（オリジナル缶バッジ）
- 報償：選定を行い、表彰する（3～5作品程度）。



② 杵築城で撮った思い出の写真の募集

- 主催：杵築市教育委員会（担当：文化・スポーツ振興課）
- 趣旨：市民から杵築城を撮影した風景写真等を募集し、杵築市民とともに半世紀にわたって歩んできた杵築城模擬天守の歴史を振り返り、私たちの日常生活や城下町の景観に溶け込んだ杵築城の魅力を紹介する。
- 募集方法：写真資料をきつき城下町資料館に持ち込みスキャンする。
※別途申込書への記入が必要
※募集媒体は「広報きつき（8月号）」、市ホームページなど
- 応募条件：杵築城が背景に撮影された写真、被写体の同意が得られた写真など
- 募集期間：令和2年8月1日(土曜)～9月13日(日曜)
- 展示場所：杵築城、きつき城下町資料館、市立図書館など
- 謝礼：記念品（オリジナル缶バッジ）



③ 杵築城特別展

- 主催：杵築市教育委員会（担当：文化・スポーツ振興課）
- 趣旨：杵築市のシンボルである杵築城（木付城）は中世から近世、現代に至るまで杵築市の歴史文化を語る上で、重要な役割を果たしてきた。2020年3月には杵築城跡（台山部分・藩主御殿）が正式に国指定となり、1970年に模擬天守が再建されて節目の50周年を迎えることから、これまでの杵築城の歴史や近年の発掘調査によって得られた考古資料、歴史資料を交えながら杵築城跡の歴史を振り返る。
- 冠名：「杵築城天守落成50周年・国史跡指定記念企画」
- 主題：よみがえる幻の城 木付城-モノが語る近世の杵築藩
- 会期：令和2年10月4日(日曜)～11月23日(月・祝) ※51日間
- 会場：杵築城
- 観覧料：個人400円（一般）・200円（小中学生）
団体320円（一般）・160円（小中学生）

※現在、使用されている「杵築」は、1712年（正徳2）に江戸幕府からの朱印状に「杵築」と記されていたことから、今日に至るまで広く使用されていますが、それ以前についての記録では、「木付」の呼称が一般的であり、今回の企画展の主題には、これまで紹介することが少なかった1712年以前の木付城についても取り上げるため、一般的呼称である「杵築」ではなく、「木付」を用いています。但し、企画展の解説の中では、便宜上「杵築」も使用する場合があります。



④ プレミアム御城印販売

- 主催：杵築市観光協会
- 趣旨：杵築城で通常販売している御城印を「木付城」の名称で限定販売する。
- 販売広報：広報きつき、市ホームページ、杵築市観光協会ホームページ、ケーブルテレビ、市関連SNS
- 販売場所：杵築城
- 販売期間：令和2年10月4日(日曜)～11月23日(月・祝) ※51日間
- 価格：500円（『木付』から『杵築』に代わって308年目にちなみ308部発売）



現在発売している通常の御城印



⑤ 50周年だよ全員集合！きつき戦国お城まつり

- 主催：杵築青年会議所
- 趣旨：公共観光文化施設の中で最も集客率の高い杵築城の情報発信を目的に、また、50周年のメインイベントとして城山公園で実施する。
- 実施内容：ステージイベント（杵築城太鼓、杵築火縄砲術隊、武者行列など）、テイクアウトできるマルシェの開催等
- 会場：城山公園（中段広場）
- 開催日：令和2年10月10日（土曜）
- 新型コロナウイルス感染症対策：検温所設置、観客席等でのソーシャルディスタンスの確保等

※現在、詳細な内容を検討中。後日別途プレスリリースを行う。



⑥ 杵築城天守落成50周年記念品製作



(缶バッジデザイン)

- 主催：杵築市（担当：商工観光課）
- 趣旨：杵築城天守落成50周年の気運醸成を図るため、「杵築城天守落成50周年記念」のノベルティ商品を製作し、配布を行うことで、杵築観光PRを促進する。
- ノベルティ商品：缶バッジ（作成予定5,000個）
- 配布：エッセイ応募者、思い出の写真応募者、10/10イベント時など



⑦ 杵築城天守落成50周年応援事業

- 趣旨：杵築城天守落成50周年の気運醸成を図るため、「杵築城天守落成50周年記念事業」の開催趣旨に賛同し、相互に広報協力し、応援する杵築城天守落成50周年応援事業を募集する。
- 募集期間：令和2年8月1日（土曜）～11月30日（月曜）
- 対象団体：杵築市、杵築市内の学校、企業、自治会、文化団体、各種団体、NPO法人、グループ、個人等が実施する文化事業（営利目的を除く）
- 承認によるメリット：杵築市ホームページに掲載
- 使用できる名義：「杵築城天守落成50周年記念事業」



杵築城は令和2年10月8日（木曜）に復元50周年を迎えます

いいね! シェア ツイート 更新日：2020年05月18日



現杵築城（模擬天守）は、昭和45年（1970）10月8日に落成して以降、杵築市のランドマークとして、また、観光名所のシンボルとして、長く親しまれてきました。

令和2年（2020）10月8日（木曜）には、落成から満50年を迎えます。

このページでは、杵築城復元に尽力した八坂善一郎市長（当時）の功績を記録した、杵築市誌の内容をご紹介します。

杵築城復元の経過

（「杵築市誌 第一章『杵築市50年の歩み』」より抜粋）

八坂市長は、杵築市の象徴となる城の復元をはかり、郷土博物館を併置して、城下町杵築の文化遺産を保存・顕彰し、教育・観光両行政の一環となし、格調高い市勢の進展を期すことを目的としていた。

昭和44年（1969）1月、「杵築城復元準備委員会」をつくり、協議の結果同年2月1日「杵築城復元期成同盟会」を結成した。そして約100名の役員を委嘱し29名の建設委員を選任した。

また、事務局を商工水産観光課に置き、復元に要する費用は、全額寄付金をもって充てることとし、杵築城復元趣意書・あいさつ状などを作成して、募金準備にかかった。

杵築城（木付城・臥牛城・勝山城）復元趣意書

わがふるさと、杵築市の発祥をひもとくとき、格調高く、八坂・高山の清流に、いまもその面影を映す「城下町杵築」の息吹は、木付氏四代頼直が、台山城を築いた応永元年（1394）にはじまります。

そして正保2年（1645）、松平初代英親が転封されるにおよんで、町づくりはますますその形態をととのえ、領内の賢哲ここにつどい、伝統をつぎ創造を生み、ま

れに見る精神風土と豊かな情緒をはぐくみ燦然たる郷風を今日に伝えております。

ともあれ、世は都市化の波にゆらぎ混迷をつづけるいま、合理の風潮冷やかにわが先哲が築きあげた光輝ある文化の諸遺産を消し去ろうとし心あるもののなげきをもたらしております。

さて、古くして、しかもよきものの泉脈をたずねつつ新たなる展望のまなこを持つことは、文化継承者としてのわれわれの使命であり、また明日を背負う青少年に期待する心でもあります。

したがって、ここにふるさとの象徴「杵築城」の復元をはかるとともに、郷土博物館を併置して滅失しつつある各種の貴重な遺産を保存したい念願ひとしお強いものがあります。

杵築城は、近く完工する「大分新空港」に走るバイパスを見おろすゆかりの城址にそびえ立ち、前にひろがる豊予の海と、とりめぐるミカンの山野に不滅の光彩をはなつことでありましょう。

とくに、由緒深い杵築城の復元は六郷満山文化として知られる仏教文化のふるさと「国東半島」のネックをおさえ、広域観光行政の立場からもことさら意義深く深訪にあたいするものと信じます。

郷土の出身や市の内外を問わず諸賢各位におかれましても、この復元計画に対して溢れるようなご賛同をいただき、このことの達成に全幅の御支援をいただけますよう心からお願い申し上げます。

昭和44年 月

杵築城復元期成同盟会建設委員

杵築市長 八坂善一郎

外28名

右のような趣意書のほか、挨拶状・市長個人の懇請状などを市外は郵送、市内は区長を通じ、広く各方面に届けて協賛を求めた。また、立看板をつくり、「みなさんのお力で杵築城を復元しましょう」と大書し、杵築市駅構内、杵築駅前、錦江橋ロータリーに建てて、道行く人に呼びかけた。

こうしてよいよ募金活動に入り2月14日の八坂地区をはじめとして、順次北杵築、奈狩江、大内、杵築と地区区長会を開き、市長並びに係員が出向き、趣旨を説明し絶大なる協力を要請した。

2月21日、28日には東京、4月4日は京都、13日は大阪において、在京、在関の知名士を招待し、市長より協力を要請した。

ほぼ、1か年にわたっての市長を中心とする、市内外の多くの人の努力が実を結び、三千有余名の方々の協賛があり、目標であった5,500万円を達成することができた。

昭和44年（1969）11月、市議会でこの復元事業を、市の直営事業にすることを決定し、「杵築城建設特別委員会」がつけられた。

（中略）

工事については（中略）、昭和44年11月23日に起工式が行われた。工事は順調に進み、昭和45年7月に完工し、同年10月8日に落成式を挙行了た。



- ・ **テレワーク移住補助事業** (4,000 千円)
テレワーク等の仕事の方が県外から移住し、住民票の異動、5年間の移住を条件として、移住世帯に補助
- ・ **空き家即入居物件加速化事業** (12,000 千円)
県外からテレワーク等の仕事ができる方の移住に対し、即入居できるように、風呂・トイレ工事、インターネット環境整備を含め 1,200 千円を上限として改修費の 2/3 を住宅の所有者に補助
- ・ **新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金** (20,500 千円)
放課後児童クラブ、保育所、病児保育所等がマスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入に対して補助
- ・ **就学援助世帯等子育て応援商品券事業** (12,600 千円)
高校生以下の子どもを抱える非課税世帯（児童扶養手当受給者を除く）を対象に、子ども 1 人あたり 38,000 円分のプレミアム付商品券を無償配布
- ・ **放課後児童健全育成事業委託料** (4,608 千円)
小学校臨時休校による放課後児童クラブ開所に係る経費及び利用自粛要請期間中の児童クラブ未利用者に対する利用料を返還
- ・ **放課後児童クラブ保護者負担金減免事業補助金** (1,046 千円)
子育て世帯の生活を支援する取組として、放課後児童クラブの保護者負担金の免除世帯を拡大
- ・ **医療介護系施設用物品備蓄事業** (28,304 千円)
医療資材を備蓄と医療機関への配付
- ・ **農林水産事業者事業継続支援事業** (5,000 千円)
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、融資を受けた事業者への事業継続特別給付金として、1 事業所につき 10 万円を支給
- ・ **畜産経営強化対策事業** (9,000 千円)
畜産農家の支援策として、肥育素牛の導入経費や飼料の経費を助成
- ・ **地元農産物活用支援事業（茶）** (1,000 千円)
市内で生産されたお茶を購入し、市内の福祉施設等に配布して消費拡大を図る。
- ・ **園芸品目次期作支援事業** (4,850 千円)
消費が落ち込んでいる花き生産者が、栽培経験のない品目に転換するための経費に対して補助
- ・ **園芸農業者経営支援事業** (25,650 千円)
「高収益作物次期作支援」に取り組む園芸農家へ堆肥を無償で配布。併せて堆肥を供給するため袋詰機の購入に対して助成
- ・ **特産品販売促進事業** (2,571 千円)
市の特産品の販売を促進するため、大分県が開設している「おんせん県おおいたオンラインショップ」で使用することができる割引 20%OFF クーポンを発行
- ・ **中小・小規模事業者感染予防対策事業** (30,057 千円)
新型コロナウイルス感染症予防対策を行った市内の中小・小規模事業者に対して補助（1 事業者あたり上限 10 万円）
- ・ **感染症拡大防止事業（小学校・中学校）** (13,562 千円)
学校における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、空気清浄機を購入



- ・ **教員業務サポートスタッフ事業** (小学校・中学校) (9,002 千円)
校舎内の消毒等の感染症対策を行うスクール・サポート・スタッフを配置
- ・ **学習指導員活用事業** (小学校・中学校) (7,035 千円)
学習内容の定着が不十分な児童にきめ細かいフォローを行うため、複数によるTT (ティームティーチング) 指導を実施
- ・ **修学旅行感染防止事業** (小学校・中学校) (3,244 千円)
小中学校の修学旅行の1台あたりのバス乗車人数を減らすため、バスを増便
- ・ **公共トイレ洋式化整備事業** (2,353 千円)
衛生環境の改善を図るため、きつき城下町資料館のトイレの洋式化等を実施
- ・ **スポーツ大会代替開催事業** (1,500 千円)
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、小中学生の中止となった各種スポーツ大会の代替大会を開催するための経費に対し助成

(2) 山香病院事業会計では、病院内でのPCR検査機器や発熱監視装置、自動遺伝子解析装置の導入、簡易陰圧室整備やオンライン診療などを可能にするインフラを整備 (19,958 千円)

担 当 : 企画財政課 財政係 大谷
T E L : 0978-62-1804



行事予定表

8月 行事予定

日時	行事名(内容)	場所	お問い合わせ先
1日(土)	地域巡回健診 基本・特定・後期高齢者健診、結核・肺がん、大腸がん、胃がん、子宮がん、乳がんの各健診を実施します。 【受付】8:30～ 9:15 中山香地区 9:15～10:00 上記以外	山 香 庁 舎	健康長寿あんしん課 0978-64-2525
1日(土)～11月30日(月)	杵築城天守落成 50 周年記念事業 杵築城の模擬天守が復元されて今年で 50 周年を記念して、8 月 1 日から 4 か月間にわたり企画を実施します。 杵築城で撮った思い出の写真大募集! 杵築城の模擬天守が復元されて今年で 50 周年を記念して、市民から杵築城を撮影した風景写真等を募集し、杵築場内の展示室に展示します。 応募期間：8 月 1 日～9 月 13 日まで 随筆(エッセイ)募集 ・テーマ：杵築城の思い出 ・応募要領：400 字以内※複数応募可 ・期間：8 月 1 日～10 月 31 日まで。 杵築城天守落成 50 周年応援事業 ・この記念事業に相互に広報協力し、応援する企業等を募集する。 ・期間：8 月 1 日～11 月 30 日まで。		文化・スポーツ振興課 (文化財係) 0978-62-5750 商 工 観 光 課 0978-62-1808 商 工 観 光 課 0978-62-1808
3日(月) 10:00～11:45	令和 2 年度「差別をなくす運動月間」 杵築市大田地域人権講演会 講師：杵築市 社会教育指導員 まつなわ ひでたか 松縄 英孝さん 演題「オリンピック・パラリンピックと人権」 ※参加者は、おおた生きがい塾受講者のみ	大田中央公民館 2 階ホール	人権啓発・部落差別解消推進課 0978-62-4799
7日(金) 12:30～13:00 受付	4・5 か月児健診 令和 2 年 3 月・4 月生まれのお子さんを対象に実施します。	健 康 推 進 館	健康長寿あんしん課 0978-64-2525



20日（木） 10:00～12:00	すくすく広場 概ね1歳未満の赤ちゃんと保護者を対象に実施します。 【内容】身体測定・育児相談	どんぐり（浄願寺こども園）	健康長寿あんしん課 0978-64-2525
21日（金） 10:00～12:00	令和2年度「差別をなくす運動月間」 杵築市人権・同和問題講演会（山香地域） 講師：全国隣保館連絡協議会副会長・同協議会九州ブロック協議会会長 橋垣 秀則さん 演題「そうだったのか！部落差別の歴史」	山香中央公民館 多目的ホール及び2階大会議室	人権啓発・部落差別解消推進課 0978-62-4799
26日（水）	地域巡回健診 基本・特定・後期高齢者健診、結核・肺がん、大腸がん、胃がん、子宮がん、乳がんの各健診を実施します。 【受付】8:30～9:15 杵築小学校区 9:15～10:00 上記以外	健康推進館	健康長寿あんしん課 0978-64-2525
26日（水） 14:00～16:00	よろうち！きつきオリーブサロン 「がん」の不安や悩み、話してみませんか？悩みが共有でき、気持ちが楽になります。病院のがん緩和ケアチームの医師や看護師と気軽にお話しができます。 ・講話「がんと栄養」 杵築市立山香病院管理栄養士 ・家でできるいきいき体操	山香病院健診センター集会室	山香病院緩和ケアチーム事務局 0977-75-1234 健康長寿あんしん課 0978-64-2525

○市内小中学校 8月行事予定

（学校教育課 0977 - 75 - 2411）

日時	行事名（内容）	場所	対象
7/21（火） ～ 8/24（月）	夏休み「おひさまくらぶ」（預かり保育）の実施	杵築幼稚園	希望する市内園児
3日（月） 14:00～	第1回杵築市いじめ・不登校対策委員会	山香庁舎大会議室	各小・中学校担当者
6日（木）	小・中学校 1学期終業式	各小・中学校	児童生徒
25日（火）	幼稚園・小・中学校 2学期始業式	各幼稚園 各小・中学校	園児 児童生徒



○杵築高校 8月行事予定

（杵築高校 0978 - 62 - 2037）

日時	行事名（内容）	場所	対象
8月7日(金)～ 10月1日(木) 8:30～16:00	れきはくがやってくる！in 杵築高校2020 郷土の歴史や文化に深く関心を持ってもらい、また将来、学芸員を目指すなど文化財を伝える担い手づくりを目的に開催します。 （内容）富貴寺大堂壁画模写（現品は平安時代後期）2巻、富貴寺大堂復元模型の制作作業を紹介するパネルの展示	校内図書館	全校生徒
20日(木) 9:00～9:30	2学期始業式 身だしなみ検査、実力考査（20日、21日）	校内体育館他	全校生徒
23日(日) 14:00～16:00	「杵高プラス☆スプリングコンサート」 インサマー 3月に杵築高校で実施予定でしたが、コロナ禍のため延期となり、7月の県コンクールも中止となったため、3年生にとって最後の発表の場となります。入場者数に制限があるため、整理券をお持ちの方のみ入場可能です。	杵築市文化体育館	全校生徒他

※新型コロナウイルスの影響により、中止・変更する場合があります。